

生月まち協 だより

第33号

令和2年1月15日発行



生月地区まちづくり
運営協議会

TEL/FAX 0950-29-9080



『生月漁港防波堤壁画製作事業』 下絵切り抜き作業より (記事参照)

部会活動報告

めぐり逢い事業『島恋—Shimakoi』—

昨年10月13日（日）・14日（月）の2日間、山田・館浦地区まちづくり運営協議会子ども育成部会と生月地区まちづくり運営協議会地域づくり部会で構成された島恋実行委員会による、めぐり逢い事業『島恋—Shimakoi—出逢いはアゴ風にのせて♡』を開催しました。女性は福岡、佐賀、長崎からご参加いただき地元男性たちとともに生月の魅力を1泊2日で楽しんでいただきました。



喫茶店来なりよ

昨年12月14日（土）元触地域交流センターにおいて『喫茶店来なりよ』を開催しました。クリスマス前ということもあり、クリスマスケーキ作りを行いました。それぞれのグループでかわいいオリジナルケーキが出来上がり、とてもおいしいと好評でした。



今後開催予定

1月18日(土)
生月町中央公民館
2F 大広間
10:00~11:30

生月漁港防波堤壁画製作事業

昨年12月13日（金）・19日（木）生月小学校において6年生の卒業記念となる『生月漁港防波堤壁画製作事業』の下絵切り抜き作業を行いました。今年はどうな絵になるのか。。。？3月の完成まで徐々に防波堤にお目見えします。どうぞ、お楽しみに…。



↑ 昨年度製作の『いかとたこ』

生月の海をキレイにしませんか？



生月の海岸に漂着したゴミ

海岸をキレイにするためボランティア活動をしている『世界海光☆平戸たつのおとしご隊』主催の海岸ごみ拾いが行われます。現在海のごみ問題は、沿岸部の地域だけにとどまらず、地球規模の海洋汚染として、世界中で問題視されています。生月の海も例外ではありません。まずは愛する生月の海岸からゴミをなくしてみませんか？

活動内容は平たつ隊HPをチェック！



- ◎日時：令和2年2月2日(日)
午前9時から午前11時まで
※雨天中止
- ◎集合場所：生月石原橋展望台駐車場
- ◎持参するもの：軍手・防寒服
- ◎その他：動きやすい服装にてご参加ください
- ◎お問合せ：midahongan-6228@yahoo.co.jp
(平たつ隊 香林さん)
または 生月まち協 ☎0950-29-9080



消防出初式



1月5日(日)消防出初式が行われました。生月地区の消防団員の行進のあと、消防署員とともに放水を行うなどし、防災への決意を新たにしました。集まった地域の方や帰省の方から間近で見る団員の姿に歓声が上がりました。



百万遍初祈祷

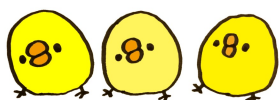


1月5日(日)浦北・浦南地区にて正月恒例の『百万遍』が行われました。早朝より小学生の児童が地区の家々を回り、鐘や太鼓の音とともに元気に家祓いを行いました。

1月1日より電話番号が変更になりました



お知らせ



生月支所	22-9200	生月小学校	22-9242
生月図書館	22-9202	山田小学校	22-9243
生月町中央公民館	22-9203	生月中学校	22-9250
館浦出張所	22-9204	以下変更なし	
B & G海洋センター	22-9205	生月病院	53-2155
生月こども園	22-9206	生月町衛生センター	53-0469
開発総合センター	22-9207	山田児童館	53-1759

※生月町外については11月の『広報ひらど』に掲載されています

健康福祉部会の

健康づくり情報



【総合健(検)診】

1月27日(月)

受付時間：13:30～14:00

対象地区：生月全地区

会 場：平戸市立生月病院

【今年度、生月地区最後の健診となります】

受診率 結果発表

地区	H29年度	H30年度	前年度比
御崎	65.9%	75.0%	↑9.1%
壱部	67.5%	66.4%	↓1.1%
堺目	71.1%	61.4%	↓9.7%
元触	69.4%	71.8%	↑2.4%
浦北	58.0%	59.6%	↑1.6%
浦南	50.0%	56.4%	↑6.4%

平戸市全体平均：55.3%
生月小学校区平均：63.0%

(人数ベース)

全体的に上昇傾向
にあります
今後も続けて受診を
お願いします



日付	曜日	行 事	場 所
1月			
18日	土	喫茶店 来なりよ	生月町中央公民館
22日	水	消費生活巡回相談	生月支所(13:00～15:00)
26日	日	第45回青少年武道大会	生月町B&G海洋センター
27日	月	総合健(検)診	平戸市立生月病院
2月			
9日	日	いきつきロード2020大会	

編集 後記

うれしさに 初夢いふて しまいけり (子規)

元日の酒が過ぎたのか二日の朝は、鈍色の雲が空を覆いつくしたような頭で迎えました。当然、初夢なぞ覚えているはずもなく、今年の吉凶を占うこともない朝を迎え少しばかり落胆したのです。皆様は小生のごとき不心得な正月を過ごすはずありませんので、素晴らしい「初夢」をご覧になったことでしょうか。

ところで、鎌倉時代に編まれた短歌集「山家集」に「初夢」に関する歌があるそうで、そんな昔から人々は夢でいろんな吉凶を占っていたのだと感心しました。AIだSNSだと喧しい現代においても、その風習をなぞり「初夢」には何を見たかと語り合い一喜一憂しているのですから、人間の心なんか時が移ろい社会が変わろうとも成長しないものだと思心したのです。

さて、小生は母親から小さい頃に『よか夢ば見た時はうれしゅうしても人に話すもんじゃなか。よかことんうなってしまうせん。』と言われました。その言いつけを頑なに守っている訳ではありませんが、夢判断して良い夢だったら家族にも言わないことにしています。だけど、その言いつけは外れることばかりで、それなら、自分だけが吉夢とするのではなく、良い夢のおすそ分けを家族くらいにはしておけば、良い事があったかもしれないなと最近よく思うようになりました。誰の言葉か忘れましたが「良いことは全ての人に分け与え、悪いことは自分が背負いなさい」と言うように、今年こそ、「がまえない」生き方をしなければならないのかなと初夢を題した正岡子規の俳句から思いを馳せました。

(学)

